

令和3年度福島県子どもの心のケア事業

専門職派遣事例紹介

～「乳幼児健診」への臨床心理士の派遣～

機関名：富岡町

□専門職派遣を活用した事業

〈乳幼児健診〉

全町避難後に一部帰宅困難区域を残して避難解除となり、令和3年度から富岡町内において年4回の集団での乳幼児健診を再開しました。

□専門職種と派遣申込理由

〈臨床心理士〉

発達の気になるお子さんの発達確認や、育児が心配な母親に対し専門職から助言をして頂くことで、安心して町内で子育てができるように派遣を申し込みました。

□専門職派遣による効果

臨床心理士の診たてを元に、「検査を受けるにはいい時期だよ」、「個別の教室もあるので相談してみたら」などの助言を受けることで次のステップに繋がりました。また、子育ての困難さを抱えている母親が、カウンセリングを受けることで、すっきりした表情で帰宅されていました。日ごろ母親が感じている育児に対する不安や悩みが軽減していると感じました。

□今後の市町村事業と専門職について

帰町者・転入者ともに、町内で新たに子育て環境を整えなければならない親の負担は大きいと、今後も専門職による悩みや不安の軽減のための助言をお願いしたいです。また、発達に関する情報が少ないため、臨床心理士から適切な助言をして頂き、帰町・転入前のスピーディーな家族支援につなげていきたいと考えています。